

第20回農学部4課程
「農学生命」「応用生物化学」
「共生環境」「動物科学」の実験講座

主催：岩手大学
後援：岩手県教育委員会

1. 開講にあたって

20回目となった本講座は、主として岩手県内の高校生を中心とした若い世代や理科教育に携わる教員の方々を対象とする、実験を中心とした公開講座です。

内容は、4つの課程で活躍している主な教員を講師として、現在進めている研究や実験の様子をわかりやすく説明します。また、参加者の方々には、希望のコース別に分かれてティーチングアシスタントの学生さんの指導のもとで、実際に実験を行い、最先端の研究がいかに行われているかを体験していただきます。

この機会に大学を訪問し、教科書では得られない「生命科学の面白さ」を研究室の中で体験してみませんか？

2. 日 時 平成27年7月4日(土) 13:00~17:00

3. 場 所 岩手大学農学部総合教育研究棟(生命系)7番教室

4. 対 象 高校生・高校教諭 75名(各高校最大10名まで)

5. 内 容

- コース① 「光を使って葉緑素を測ろうー分光分析の基礎ー」
- コース② 「フルーツマトを科学するーなぜ甘いのか?ー」
- コース③ 「コウジ菌(麹菌)の酵素を見る」
- コース④ 「ポリフェノールって何だろう?」
- コース⑤ 「里山の生き物達を、見て、触れて、考えるー大学演習林の森で学ぼうー」
- コース⑥ 「反芻家畜からの温室効果ガス「メタン」を測定してみよう」
- コース⑦ 「小腸からの糖の吸収を観察しよう」

6. 受 講 料 無料 ※但し、国内旅行傷害保険料100円(100円/1名)が必要となります。
当日、受付にてお支払い下さい。

7. 携 行 品 筆記用具、上履き(コース③、④受講者のみ)
※コース⑤を受講される方は、大学からバスで滝沢演習林(大学施設)に移動しますので、森林散策に馴染む服装・靴(汚れたり雨天でも差し支えないもの)をご持参下さい。

8. 受付期間 平成27年6月8日(月)~6月19日(金)
※学校ごとに取りまとめいただけます。

9. そ の 他 募集人員を越えた場合には、受付期間内であっても締切りとさせていただくことがあります。なお、1コース当たり多くとも15名程度に調整しますので、必ずしも希望コースをとれないこともありますのでご了承ください。また、高校に偏りが生じないようにコース間での人数の調整を行う場合があります。

【申込方法・お問い合わせ先】

受講を希望される方は、下記まで電話・FAX・E-mailのいずれかで下記連絡票の内容をお知らせ下さい。

岩手大学地域連携推進機構 地域連携推進課

T e l : 019-621-6492 F a x : 019-621-6493 E-mail : renkei@iwate-u.ac.jp

連 絡 票 (H27 農学部4課程公開講座)

ふりがな 氏 名	(男・女) 昭和 平成	年 月 日生 (歳)
学 校 名	高校	年
住 所	〒	
連 絡 先	TEL ()	FAX ()
希望コース	第1希望	第2希望
①~⑦の希望コースの番号を記入		

《 日程・内容・講師 》

平成27年7月4日（土）

12:00~13:00

13:00~

13:35~13:45

14:00~17:00

受付時間帯

開講式（受講生が集まり次第開始します。）

講座内容の説明・講師の紹介

各コースに分かれて実験・実習

コース	内 容	講 師
コース①	「光を使って葉緑素を測ろうー分光分析の基礎ー」	（農学生命課程） 松嶋卯月 准教授
コース②	「フルーツマトを科学するーなぜ甘いのか？ー」	（農学生命課程） 加藤一幾 准教授
コース③	「コウジ菌（麹菌）の酵素を見る」	（応用生物化学課程） 下飯 仁 教授
コース④	「ポリフェノールって何だろう？」	（応用生物化学課程） 伊藤 芳明 准教授
コース⑤	「里山の生き物達を、見て、触れて、考える ー大学演習林の森で学ぼうー」	（共生環境課程） 青井俊樹 教授 東 淳樹 講師 松木佐和子 講師
コース⑥	「反芻家畜からの温室効果ガス「メタン」を測定してみよう」	（動物科学課程） 佐野宏明 教授
コース⑦	「小腸からの糖の吸収を観察しよう」	（動物科学課程） 喜多一美 教授

◇岩手大学構内案内図◇

